



# サビを落さず直接塗れる強力タイプ

## 油性 サビ鉄用

用途 屋内外の鉄部・鉄製品の下塗りに

サビ落とし不要



特殊サビドメ剤配合

### ツヤ消し 1回塗り 1.8L

標準塗り面積  
(1回塗り)

15~19㎡  
タタミ9~11.4枚分

乾燥時間

夏期/3~5時間  
冬期/10~15時間

上塗り時間の目安

夏期/1日以上  
冬期/2日以上

商品名 油性サビ鉄用 品名 合成樹脂塗料(サビ止め)

成分 合成樹脂(アルキド樹脂)、顔料、防錆剤、有機溶剤

特長

- 特殊な強力防錆剤の働きで、サビ面の上から塗ってサビを固めます。
- サビ取り作業の手間が省けるので、非常に効率的に塗装できます。
- 安全性の高い防錆剤を配合しており、安全かつ、優れたサビドメ効果を発揮します。

用途

鉄製の扉、門扉、フェンス、シャッター、パイプ、機械器具、農機具等の鉄部、鉄製品のサビ止め

本品は下塗り用の塗料です。必ず上塗りをして下さい。

塗装方法

- ① はがれかかった古い塗膜やボロボロと取れるようなサビは、皮スキ・ワイヤーブラシ・サンドペーパーなどを使用して取り除きます。
  - 塗る面のゴミや汚れ・カビを取り、十分に乾かします。油分やワックスはペイントうすめ液で拭いてよく落とします。
- ② 塗料については困るところは、あらかじめマスキングテープなどでおおいます。
- ③ 容器のフタに手をそえて、フタと容器の間にマイナスドライバーを差し込んで開け、棒などで塗料を底から十分にかき混ぜて均一にします。使用中もときどきかき混ぜます。
- ④ 塗料の粘度が高くて塗りにくいときは、ペイントうすめ液で少し(10%以内)うすめます。
  - あらかじめ目立たない部分で試し塗りをして、乾燥性・下地への影響・密着性などを確かめてから塗ります。
  - 未塗装の鉄に塗装する場合は、全面に塗ります。
  - サビている部分は、やや広めに塗ります。1回塗りで下地が隠れない場合は、1日(冬期は2日)以上おいてから2回塗りをします。
  - ハケは毛がしっかりした油性用ハケが適しています。
  - コーナーや塗りにくいところは先にすじかいハケで塗ります。広い面積の部分はコテハケ・ローラーハケ・平ハケなどを使うと、速く、楽に塗ることが出来ます。
- ⑤ マスキングテープは、塗料が手につかなくなったらはがします。

用具の手入れ方法

塗料が乾かないうちに、ペイントうすめ液かハケ洗液で洗って下さい。ハケについては塗料を新聞紙などでしごき取ってから洗えば、うすめ液は少量ですみます。

上塗り

- ① 本品塗装後、1日(冬期は2日)以上乾燥させてから上塗りして下さい。乾燥が不十分な状態で上塗りすると、塗膜がシワ状に浮き上がることがあります。
- ② 上塗りする塗料には、ラッカー系塗料は使えません。(下塗りした本品の塗膜がおかされます)

- 取扱上の注意**
- ① 表示の用途以外には使用しないで下さい。
  - ② 火気のあるところでは塗らないで下さい。
  - ③ 溶剤蒸気を吸入しないよう、目に入らないよう、また誤飲しないよう注意して取り扱って下さい。
  - ④ 有機溶剤が含まれていますので、塗装中・乾燥中ともに換気をよくして下さい。
  - ⑤ 取扱い中は手袋等を着用し、皮膚に触れないようにして下さい。
  - ⑥ 塗料が衣服につくと取れません。塗料がついても支障がない服装で作業して下さい。
  - ⑦ 雨の降りそうな日や湿度の高い日は避け、天気の良い日に塗って下さい。
  - ⑧ 結露する時期には午後3時までに塗り終えて下さい。
  - ⑨ 塗り面積・乾燥時間は、素材・塗り方・気象条件などにより多少異なります。
  - ⑩ うすめすぎたり、うすく塗りすぎると、十分な効果が得られない場合があります。
  - ⑪ 容器は塗料を使い切ってから捨てて下さい。
  - ⑫ やむをえず塗料を捨てるときは、油性塗料用固化剤で固化するか新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。
  - ⑬ 塗料を移し替える場合は金属等の溶けない容器をご使用下さい。

- 保管上の注意**
- ① 幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲・誤食・いたずらをしてないように注意して下さい。
  - ② 直射日光や火気のある場所、自動車内などの高温になるところ、容器がさびやすいところには置かないで下さい。
  - ③ 残った塗料はしっかりとフタをしめて保管し、できるだけ早く使い切して下さい。

危険				
● 引火性あり ● 皮膚刺激 ● アレルギー性皮膚反応のおそれ ● 臓器の障害 ● 呼吸器への刺激のおそれ ● 眠気やめまいのおそれ ● 水生生物に非常に強い毒性				

- 救急処置**
- 目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
  - 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
  - 蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
  - 皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときは、医師の診察を受けて下さい。

非危険物(指定可燃物)/火気厳禁/合成樹脂ペイント(P-009)

株式会社 **アサヒペン** 大阪市鶴見区鶴見4-1-12  
http://www.asahipen.jp

お客様相談室 ☎06-6934-0300 日本製 01-1201

●この容器は、うすめ液を加えてかきまぜられるよう、多少大きめに作られています。中身の塗料は正確な量目にはじいてください。  
●容器に表示してある色とハケ、および容器の中の塗料の色は、乾いてからの塗料の色と多少異なることがあります。

塗りにくいときは  
ペイント  
うすめ液  
(10%以内)  
でうすめて下さい

**無鉛塗料**  
鉛・クロム化合物は  
使用していません。

注意書きをよく読んで  
から使用して下さい。